

産業廃棄物処理計画作成(変更)報告書

2023年7月6日

(宛先)  
埼玉県 西部環境管理事務所長 様

届出者 東京都新宿区大久保三丁目8番2号  
新宿ガーデンタワー22階  
(株) 鷺宮製作所 取締役社長 西見 成之



(代理者) 埼玉県狭山市笹井535  
(株) 鷺宮製作所  
(電話 04-2953-3181)

印

2023年度の産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成(変更)したので、埼玉県生活環境保全条例第20条第2項前段(後段)の規定により、次のとおり報告します。

事業場の名称	株式会社 鷺宮製作所 狭山事業所
事業場の所在地	埼玉県 狭山市笹井535
計画期間	2023年4月1日から2024年3月31日
変更の概要	—
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	別紙のとおり
② 事業の規模	別紙のとおり
③ 従業員数	別紙のとおり
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (グリストラップ)	木くず
	排出量	7.59 t	16.678 t
	(これまでに実施した取組)		
ムダの排除			
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (グリストラップ)	木くず
	排出量	7.36 t	16.178 t
	(今後実施する予定の取組)		
ムダの排除			
産業廃棄物の分別に関する事項			
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	別紙のとおり		
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	別紙のとおり		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油（ウエス）
	排出量	233.54 t	5.60 t
	(これまでに実施した取組)  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>節水</span> <span>ムダの排除</span> </div>		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油（ウエス）
	排出量	226.53 t	5.43 t
	(今後実施する予定の取組)  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>節水</span> <span>ムダの排除</span> </div>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油（含油水）	ガラスコンクリート・陶磁器くず
	排出量	7.20 t	10.0 t
	(これまでに実施した取組)  <div style="display: flex; justify-content: center;"> <span>ムダの排除</span> </div>		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	廃油（含油水）	ガラスコンクリート・陶磁器くず
	排出量	6.98 t	9.70 t
	(今後実施する予定の取組)  <div style="display: flex; justify-content: center;"> <span>ムダの排除</span> </div>		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	20.0 t	30.26 t
	(これまでに実施した取組)		
			ムダの排除
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	19.4 t	29.35 t
	(今後実施する予定の取組)		
			ムダの排除
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	硬化剤
	排出量	0.01 t	0.486 t
	(これまでに実施した取組)		
		LED化	ムダの排除
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	硬化剤
	排出量	0.0097 t	0.471 t
	(今後実施する予定の取組)		
		LED化	ムダの排除

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塗料	廃油
	排出量	0.985 t	0.06 t
	(これまでに実施した取組)  ムダの排除		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	廃塗料	廃油
	排出量	0.955 t	0.058 t
	(今後実施する予定の取組)  ムダの排除		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ハロゲン廃油	イソシアネート
	排出量	0.08 t	0.0008 t
	(これまでに実施した取組)  ムダの排除		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	ハロゲン廃油	イソシアネート
	排出量	0.0776 t	0.000776 t
	(今後実施する予定の取組)  ムダの排除		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃シリコン	廃グリス
	排 出 量	0.00367 t	0.015 t
	(これまでに実施した取組)  ムダの排除		
② 計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	廃シリコン	廃グリス
	排 出 量	0.00356 t	0.01455 t
	(今後実施する予定の取組)  ムダの排除		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	—		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	—		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
—			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
—			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) —		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		



産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (グリストラップ)	木くず
	全処理委託量	7.59 t	16.678 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者へ の処理委託量	7.59 t	16.678 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまで実施した取組)		
ムダの排除			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥 (グリストラップ)	木くず
	全処理委託量	7.36 t	16.178 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者へ の処理委託量	7.36 t	16.178 t
	認定熱回収業者へ の処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
ムダの排除			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油（ウエス）
	全処理委託量	233.54 t	5.60 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	233.54 t	5.60 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	節水		ムダの排除
	② 計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		汚泥	廃油（ウエス）
全処理委託量		226.53 t	5.43 t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用業者への処理委託量		226.53 t	5.43 t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
節水		ムダの排除	
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油（含油水）	ガラスコンクリート・陶磁器くず
	全処理委託量	7.20 t	10.0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	7.20 t	10.0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	ムダの排除		
	② 計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		廃油（含油水）	ガラスコンクリート・陶磁器くず
全処理委託量		6.98 t	9.7 t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用業者への処理委託量		6.98 t	9.7 t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
ムダの排除			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	20.0 t	30.26 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	20.0 t	30.26 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
ムダの排除			
③ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	全処理委託量	19.4 t	29.35 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	19.4 t	29.35 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
ムダの排除			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	硬化剤
	全処理委託量	0.01 t	0.486 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.01 t	0.486 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
		LED化	ムダの排除
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃蛍光管	硬化剤
	全処理委託量	0.0097 t	0.471 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.0097 t	0.471 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
		LED化	ムダの排除
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塗料	廃油
	全処理委託量	0.985 t	0.06 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.985 t	0.06 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
ムダの排除			
③ 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃塗料	廃油
	全処理委託量	0.955 t	0.058 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.955 t	0.058 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
ムダの排除			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ハロゲン廃油	イソシアネート
	全処理委託量	0.08 t	0.0008 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.08 t	0.0008 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	ムダの排除		
	② 計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		ハロゲン廃油	イソシアネート
全処理委託量		0.0776 t	0.000776 t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用業者への処理委託量		0.0776 t	0.000778 t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
ムダの排除			
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃シリコン	廃グリス
	全処理委託量	0.00367 t	0.015 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00367 t	0.015 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
ムダの排除			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃シリコン	廃グリス
	全処理委託量	0.00356 t	0.01455 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00356 t	0.01455 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
ムダの排除			
※事務処理欄			



(第6面)

備考

- 1 「変更の概要」の欄は、変更の報告の場合に記載することとし、その記載に当たっては、変更した部分について変更前及び変更後の内容の概要を対照させること。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記載すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記載すること。
  - (2) ②欄には、製造業における製造品出荷額（前年度実績）、建設業における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関における病床数（前年度末時点）等、業種に応じて事業規模が分かるような前年度の実績を記載すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物について発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記載すること。
- 3 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量及び自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記載すること。
- 4 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記載するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（昭和46年政令第300号）第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、再生利用業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項の認定を受けた者）への処理委託量並びに認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記載すること。
- 5 それぞれの欄に記載すべき事項の全てを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記載し、当該欄に記載すべき内容を記載した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記載すべき事項がないときは、「―」を記載すること。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。



2023 年度

(株) 鷺宮製作所 狭山事業所

産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理計画

2023 年 4 月 12 日 作成

作成者



2-019-11 別紙

## 1. 会社の概要

- (1) 会社名 株式会社 鷺宮製作所
- (2) 資本金 9億6千万円
- (3) 従業員数 1,127名(海外法人含め2,700名) -2022年3月-
- (4) 事業内容 冷凍・冷蔵・空調用自動制御関連機器および試験装置の製造販売
- (5) 売上高 392億円(海外法人含め567億円) -2021年度-

## 2. 当該事業所において現に行っている事業の概要

- (1) 従業員数 728人(2023年3月時)
- (2) 製造概要
  - 【狭山第1工場】  
大型電磁弁、比例弁、メカ式膨張弁
  - 【狭山第2工場】  
小型電磁弁、電子膨張弁
  - 【狭山第3工場】  
各種ベローズ、圧カスイッチ
  - 【狭山第4工場】  
振動試験機、振じり・疲労試験機、検調・検査装置  
工場生産設備及び省エネルギー装置等
- (3) 製造等フローシート  
図-1
- (4) 工場配置図  
図-2
- (5) 事業展望  
イノベーション、グローバル化、体質改善を軸に変化に対応できる企業になる。
- (6) 廃棄物処理フロー図  
図-3、図-4
- (7) 連絡先  
担当者 株式会社鷺宮製作所狭山事業所  
施設課 XXXXXXXXXX  
電話番号 04-2953-3181

## 3. 廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (1) 責任者及び組織（環境マネジメント組織）

統括環境管理責任者		所属: 狭山事業所 職・氏名: 事業所総務部長 [REDACTED]
役割	地区委員会	狭山地区(狭山事業所)において、各部門及び各要員が当社の環境マネジメントシステムを実施し、維持することを確実にするため、当該地区における環境問題の調査、検討及び立案を行なう機関である。
	環境管理事務局	地区委員会の運営に関する事務業務及び事務業務及び記録等の管理を行なう。
	廃棄物管理業務責任者 (施設課課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物業務に関する各種事項の決定、承認</li> <li>・従業者、関連会社に対する教育訓練</li> </ul>
	廃棄物管理業務担当者 (廃棄物管理業務担当者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物処理計画の作成</li> <li>・廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>・処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理</li> <li>・委託契約の締結</li> <li>・マニフェスト伝票作成、管理</li> <li>・監督官庁への各種報告</li> <li>・その他関係する事項</li> </ul>

※環境マネジメント組織図は図-5 参照

## (2) 管理体制の強化

当社が実行する環境マネジメントシステムに関する職務権限を定め、責任と権限を明確にすることにより、環境に関する業務の円滑な遂行を図っている。

## (3) 教育・研修

教育においては、工場で作成した環境目標を実行する為に、「環境教育訓練実施計画書」を作成し、それに従い、全従業者の教育を実施している。

また、新従業者や異動者等についても、異動先により廃棄物の分別方法などの教育を行っており、定期的に部門が実施効果を確認している。

## (4) 情報公開

狭山地区(狭山事業所)には地区委員会、各工場には環境委員会をそれぞれ設置し、問題事項の検討やコミュニケーション(情報公開含む)の場として活用し、環境活動の活性化を図っている。

また、当社外の利害関係者等からの情報については次に掲げるものをいい、所定の方法により受理し、文書化し、対応することになっている。

- ・当社が関連する環境に関する苦情
- ・当社が適用を受ける法規制その他の要求事項に関する情報
- ・環境方針の開示要求
- ・当社の著しい環境側面に関する情報

## 4. 廃棄物の処理に関する事項

(排出の抑制、分別、再生利用に関する事項を含む)

## (1) 基本的事項

(株) 鷺宮製作所 狭山事業所並びに所沢事業所は、2001年1月にISO14001を認証取得。2008年度中に、山形県にある米沢工場を統合。

環境方針を掲げ、地球環境の保全を重点課題の一つとして位置づけ、当面、「廃棄物の排出量の削減と適正処理」(その他割愛)を優先テーマとして、環境の継続的改善に取り組んでいる。

廃棄物管理を含めエネルギー管理、環境負荷物質管理、法規制遵守等の活動は、当社が作成した環境目的を基に各工場で目標を掲げ、部門長以下従業員がその活動を実行する。

活動状況は年3回部門長が進捗状況を地区担当環境管理責任者、統括環境管理責任者に報告する。

## (2) 廃棄物処理の現状

① 廃棄物の発生量の合計は、2022年度は529.6t/年であった。

リサイクル率は、目標90%以上に対し90.62%と目標を達成出来た。また、リサイクルに不可欠な廃棄物分別についても社員教育により徹底を図っており、その成果もでていていると思われる。

② ジクロロメタンについてはその有害性から、洗浄機を徐々に炭化水素系洗浄機に切り替えており、ジクロロメタン廃液排出量が減少している

③ 廃棄物の2021年度廃棄物量実績表、廃棄物処理施設の設置状況、廃棄物の種類について

産業廃棄物処理施設の設置状況					
	処理対象 産業廃棄物	処理方法	処理能力 (脱水後)	設置年月	設置場所
汚泥の脱水施設	無機性汚泥	圧搾式フィルタープレス (含水率61%)	汚泥120kg/h	平成17年5月	工場内排水処理場

## 5. 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

・ISO14001環境方針を参照。

## 6. 廃棄物の分別に関する事項

・廃棄物をできるだけリサイクルしやすくする様、狭山総務課、施設課で検討し、「狭山事業所廃棄物分別表」の作成を引き続き行っており、各部門に配布し、分別を徹底している。

7. 廃棄物の再生利用に関する事項

- ・現在、事業所内では廃棄物の再生利用については計画していないが、再生利用業者の調査、選定により、事業所内で分別を推進し、業者によるリサイクルを計画、実行している。

8. 廃棄物の処理に関する事項

- ・廃棄物の処理については、リサイクルを考慮した廃棄物処理業者の処理状況の調査を実施し、条件に見合わない場合は、協力を要請するか業者を切り替えていく活動を継続的に行っている。

—以上—

狭山第1工場	製造1課	大型電磁弁
--------	------	-------

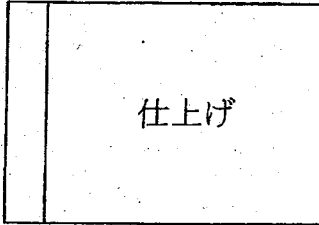
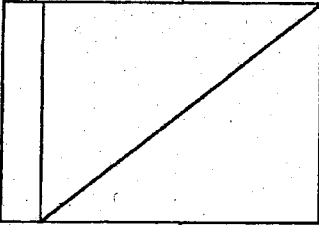
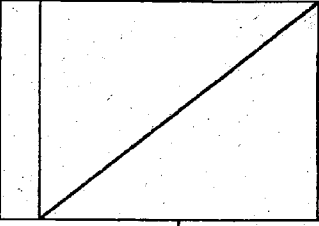
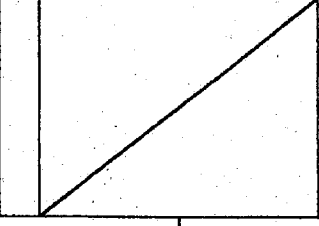
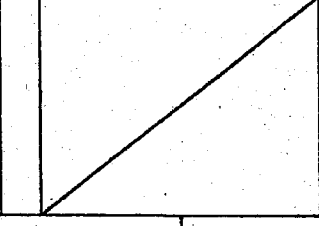
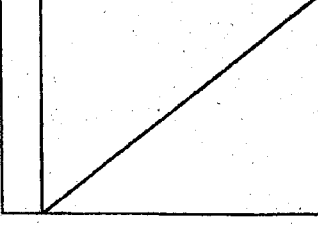
(A)

工程名		廃棄物名	工程名		廃棄物名
1	組立	不良品 (銅、真鍮、鉄、ステンレス)	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]
2	本体ロウ付け (ロウ付機)	不良品 (銅、真鍮、鉄、ステンレス) フラックス混合排水→排水処理施設	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]
3	気密検査	不良品 (銅、真鍮、鉄、ステンレス)	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]
4	性能検査	不良品 (銅、真鍮、鉄、ステンレス)	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]
5	仕上げ	不良品 (銅、真鍮、鉄、ステンレス) 包装材 (紙類、ビニール)	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]
[Blank]	[Diagonal Line]	[Blank]	[Diagonal Line]	[Diagonal Line]	[Blank]
		[Blank]			[Blank]



狭山第1工場	製造2課	比例弁
--------	------	-----

(B)

工程名		廃棄物名	工程名		廃棄物名
1	ベローズ組立	不良品(銅、真鍮、鉄)	仕上げ		不良品(銅、真鍮、鉄、ゴム)
					包装材料
					(紙類、ビニール)
2	ビーム溶接	不良品(銅、真鍮、鉄)			
3	気密検査	不良品(銅、真鍮、鉄)			
4	本体組立	不良品(銅、真鍮、鉄、ゴム)			
	調整	不良品(銅、真鍮、鉄、ゴム)			
	性能検査	不良品(銅、真鍮、鉄、ゴム)			

狭山第1工場	製造3課	メカ式膨張弁
--------	------	--------

Ⓒ

工程名		廃棄物名		工程名		廃棄物名	
1	本体ロウ付け (ロウ付け装置)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス) 梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール) フラックス混合排水→排水処理施設		7	エレメント組立	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)	
2	洗浄 (煮沸洗浄(水))	フラックス混合排水→排水処理施設		8	気密検査 (気密装置)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)	
3	酸洗い (外注)			9	リフト測定 (リフト装置)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)	
4	アルゴン溶接 (アルゴン溶接機)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)		10	性能試験 (性能試験装置)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス) メタノール廃液	
5	感温筒ロウ付け	不良品 (銅、真鍮、ステンレス) 梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)		11	MOP検査	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)	
6	チャージ(ガス) (チャージ装置(フロン))	不良品 (銅、真鍮、ステンレス) 廃油		12	仕上げ 各部品取り付け	不良品 (銅、真鍮、ステンレス) 梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)	

狭山第2工場	製造1課	小型電磁弁
--------	------	-------

ⓓ

工程名		廃棄物名	工程名		廃棄物名
1	本体ロウ付け (ロウ付け装置)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
		梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)			
		フラックス混合排水→排水処理施設			
2	洗浄 (煮沸洗浄(水))	フラックス混合排水→排水処理施設			
3	酸洗い (外注)				
4	本体ロウ付け (ロウ付機)	フラックス混合排水→排水処理施設			
		不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
5	検査 (気密検査機) (作動検査機)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
6	仕上げ	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
		廃プラスチック			

狭山第2工場	製造2, 3課	電子膨張弁
--------	---------	-------

(E)

工程名		廃棄物名	工程名		廃棄物名
1	本体組立 (ジクロロメタン洗浄機)	ジクロロメタン廃液 不良品 (銅、真鍮、ステンレス) 金属屑(ステンレス)			
2	設定アルゴン (アルゴン溶接機)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
3	全周アルゴン (アルゴン溶接機)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
4	気密検査 (気密検査機)	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
5	性能検査	不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			
6	仕上 (洗浄機(メチルエチルテ ン))	廃プラスチック 廃液 梱包材 (紙類、ビニル、発泡スチロール) 不良品 (銅、真鍮、ステンレス)			

狭山第3工場	製造1課	各種ベローズ
--------	------	--------

ⓕ

工程名		廃棄物名		工程名		廃棄物名	
1	プレス (プレス機械)	廃油 油液付着物		7	仕上 (ヘリウム検査装置) (リーク検査)	梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール) 金属くず(リン青銅)	
2	伸張 (油圧プレス) (ジクロロメタン洗浄機) (炭化水素系洗浄機)	ジクロロメタン廃液 廃油 油液付着物 炭化水素系廃液					
3	口切	金属くず(リン青銅)					
4	焼鈍 (熱処理炉(窒素))	廃油					
5	成形 (成形機)	廃油					
6	加工 (酸洗い) (ジクロロメタン洗浄機)	ジクロロメタン廃液 酸、アルカリ類排水→排水処理施設 廃油					

狭山第3工場	製造2課	圧力スイッチ
--------	------	--------

⑥

工程名		廃棄物名	工程名		廃棄物名
1	マイクロスイッチカシメ	不良品 (樹脂、真鍮、銅)	7	マイクロ組立	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材)
2	マイクロスイッチ応差調整	不良品 (樹脂、真鍮、銅)	8	キャップ組立	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材)
3	キャップ半田付け	フラックス混合排水→排水処理施設 不良品 (銅、真鍮、半田)	9	振分け調整	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材、紙、ビニール)
4	気密漏洩検査	不良品 (銅、真鍮、半田)	10	圧力調整検査	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材、紙、ビニール)
5	作動板組立	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材)	11	仕上げ	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材、紙、ビニール)
6	スプリング組立	不良品 (銅、真鍮、半田、樹脂、ZAM材)			

狭山第4工場	製造課	振動試験機、振じり・疲労試験機、検調・検査装置、工場生産設備及び省エネルギー装置の製造
--------	-----	---

(H)

工程名	廃棄物名
1	梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)
2	梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)
3	廃塗料 廃シンナー 梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)
4	梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)
5	廃油

工程名	廃棄物名
6	
7	廃油
8	梱包材 (紙類、ビニール、発泡スチロール)
9	

工場配置図

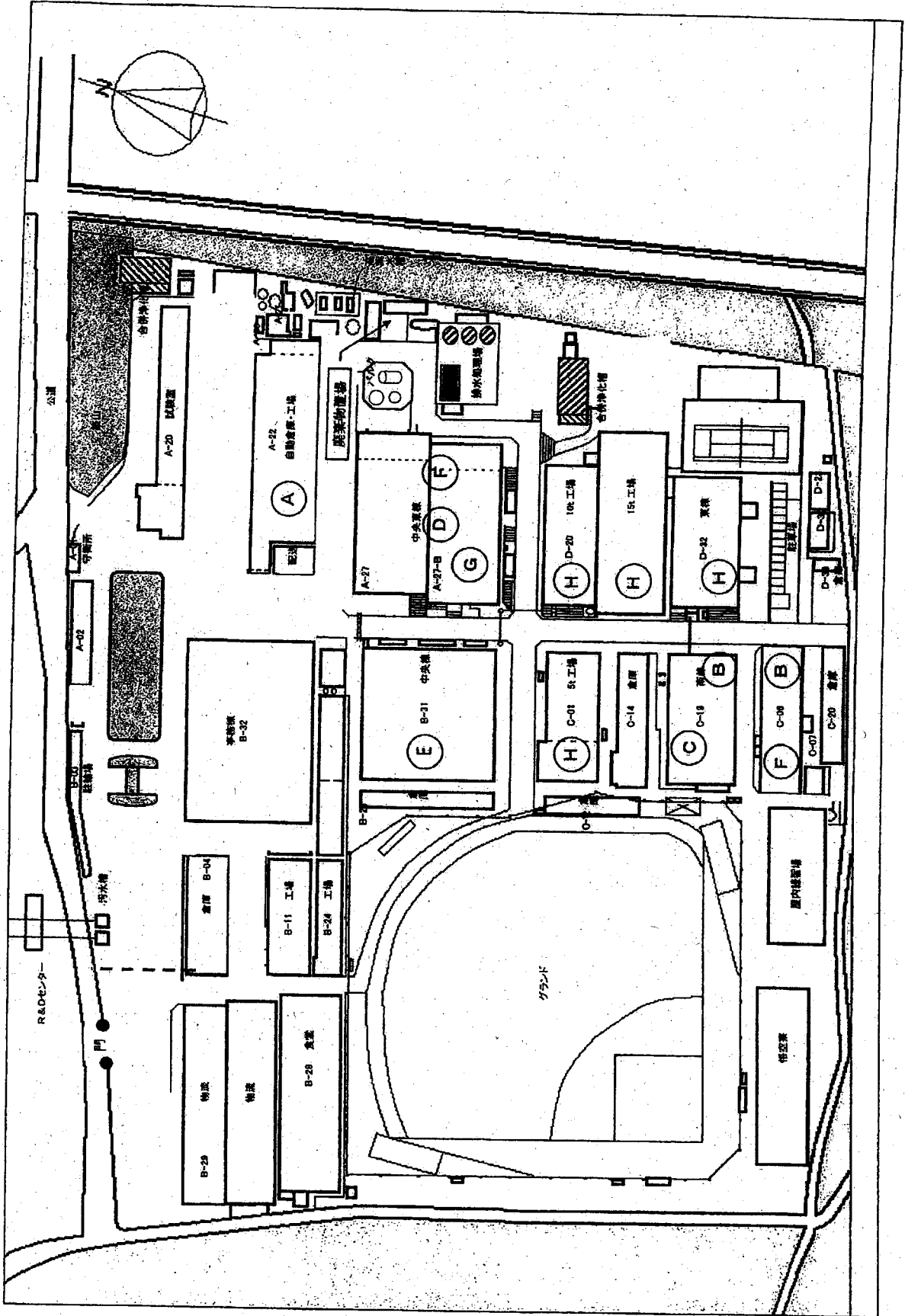
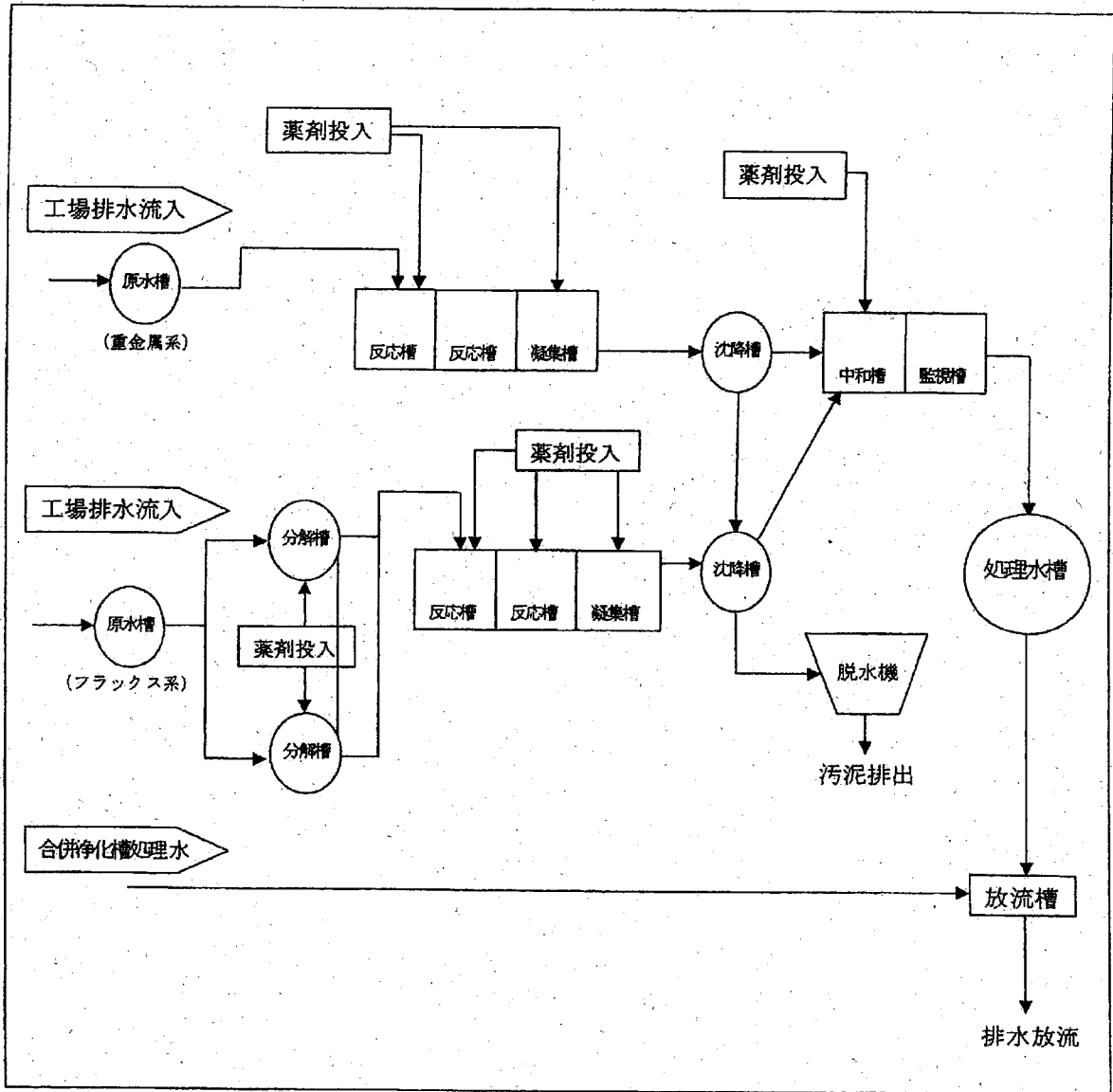




図-3

狭山事業所 工場排水のフローシート



# 廃棄物処理フロー

⇒ 廃棄物処理の流れ      - - - 委託処理部分の範囲

発生源	廃棄物の種類	事業所内処理	収集運搬	処分施設	処分方法
各工場	金属くず	⇒	業者収集運搬	⇒ 圧縮施設	リサイクル
各工場	金属くず (有害)	⇒	業者収集運搬	⇒	リサイクル
各工場	廃プラスチック	⇒	業者収集運搬	⇒ 破碎施設 溶融施設	リサイクル
各工場	有機汚泥	⇒	業者収集運搬	⇒ 汚泥脱水施設	焼却処分→焼却灰リサイクル 肥料(リサイクル)
各工場	無機汚泥	⇒	業者収集運搬	⇒	埋立処分(管理型) リサイクル
各工場	廃油廃液 (特別管理作業廃棄物含む)	⇒	業者収集運搬	⇒ 蒸留施設	リサイクル
各工場	廃油・油液付着物	⇒	業者収集運搬	⇒ 焼却施設	残さなし
各工場	ガラス陶磁器屑	⇒	業者収集運搬	⇒ 破碎施設	埋立処分(安定) リサイクル
食堂	グリスラップ汚泥	⇒	業者収集運搬	⇒ 汚泥脱水・発酵施設	肥料(リサイクル)
食堂	動植物性残さ	⇒	業者収集運搬	⇒ 焼却施設	焼却灰リサイクル

2022年度鞍山事業所廃棄物量実績表

2023.4.12

2022年4月～2023年3月

名称	コード	廃棄物名	廃棄物量												単位	割合
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
一般廃棄物	リサイクル	産業物リサイクル鞍山事業所合計	12.80	23.73	37.71	46.51	56.43	69.64	80.07	91.26	102.63	113.98	121.92	133.59	ton	28.7%
		マテリアルリサイクル品(ガラス製容器、製菓用器具、製菓用器具)	6.72	12.58	19.88	25.86	30.77	38.57	43.87	49.70	55.02	61.75	65.02	72.41	ton	
		サーマルリサイクル品	1.72	2.92	4.23	5.76	6.92	8.38	9.81	11.21	12.73	14.37	15.74	17.07	ton	
		サーマルリサイクル品(プラスチック、紙、新聞紙)	2.04	3.57	6.56	8.84	9.22	10.09	12.30	13.96	16.34	17.92	17.92	19.72	ton	
		資源物(資源物(紙、プラスチック、紙))	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	0.90	ton	
		有機汚泥(グロスラップ)	0.85	1.76	2.64	2.64	3.52	4.29	4.29	5.17	5.94	5.94	6.82	7.59	ton	
		食品残渣	1.40	2.80	4.20	5.60	7.00	8.40	9.80	11.20	12.60	14.00	15.40	16.80	ton	
埋立	c2	産業物立鞍山事業所合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton	0.0%
		資源物立鞍山事業所合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton	
		資源物立鞍山事業所合計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton	
焼却	c2	産業物焼却鞍山事業所合計	0.90	1.26	1.79	2.50	3.10	3.50	4.36	5.22	5.93	6.43	6.93	7.73	ton	0.0%
		資源物焼却鞍山事業所合計	0.18	0.28	0.59	0.80	0.90	1.00	1.18	1.52	1.83	1.83	1.93	2.13	ton	
		資源物焼却鞍山事業所合計	0.80	1.00	1.20	1.70	2.20	2.50	3.20	3.80	4.10	4.60	5.10	5.60	ton	
産業廃棄物	リサイクル	産業物リサイクル鞍山事業所合計	32.69	61.26	92.78	119.36	150.07	181.96	208.96	233.11	257.22	283.80	311.15	342.12	ton	64.0%
		金属類(①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧)	4.18	11.52	17.18	20.67	26.29	32.33	36.45	39.96	47.45	52.25	59.69	68.68	ton	
		①高純鉄(S1)	0.23	0.33	0.38	0.58	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	0.38	ton	
		②合金鉄(S1)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		③合金鉄(S2)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		④ステンレス(S2)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑤ペリウム鋼(S2)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑥銅	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑦黄銅	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑧鉄屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑨銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑩銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑪銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑫銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑬銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑭銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑮銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑯銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑰銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑱銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑲銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		⑳銅屑	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	ton	
		化学製品	3.57	5.60	8.72	10.72	12.61	15.41	16.78	19.44	22.40	25.02	27.52	30.20	ton	
ペットボトル	0.09	0.18	0.27	0.36	0.45	0.54	0.63	0.72	0.81	0.90	0.99	1.08	ton			
家庭用冷蔵庫	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton			
ビン	0.03	0.06	0.09	0.12	0.15	0.18	0.21	0.24	0.27	0.30	0.33	0.36	ton			
リサイクル品	1.00	1.60	1.60	2.00	2.80	3.20	3.80	3.80	4.20	5.20	5.80	7.20	ton			
資源物(資源物(紙、プラスチック))	23.90	42.10	64.91	85.49	107.77	130.28	152.08	166.90	192.09	199.13	216.12	233.54	ton			
特等物	c3	特別管理産業廃棄物(資源物)鞍山事業所合計	4.05	5.75	8.88	11.39	18.94	22.24	26.32	28.80	32.63	34.98	38.86	41.96	ton	7.0%
		通常処理シクロロメタン	1.05	1.75	2.28	2.98	3.86	4.56	6.44	6.32	7.86	7.90	8.78	9.28	ton	
		引火性液体(有機 フッ素化合物(フロン-250))	3.00	4.00	6.60	8.40	10.20	12.80	16.00	17.50	20.20	22.20	25.20	27.80	ton	
		その他の特別管理産業廃棄物(リサイクル)	0.00	0.00	0.00	0.01	4.88	4.88	4.88	4.88	4.88	4.88	4.88	4.88	ton	
c4	特別管理産業廃棄物リサイクル鞍山事業所合計	0.45	0.75	0.98	1.28	1.66	1.96	2.34	2.72	3.25	3.58	3.96	4.16	ton	0.8%	
	リサイクルシクロロメタン	0.45	0.75	0.98	1.28	1.66	1.96	2.34	2.72	3.25	3.58	3.96	4.16	ton		
	引火性液体(リサイクル)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton		
	その他の特別管理産業廃棄物(リサイクル)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	ton		
産業物焼却排出量			50.89	93.75	142.14	181.04	230.20	279.30	322.05	361.11	401.66	442.77	482.82	529.56	ton	
リサイクル量			45.94	85.74	131.47	167.15	208.16	253.56	291.37	327.09	363.10	401.35	437.03	479.87	ton	2023年度実績
リサイクル率			90.27	91.46	92.49	92.33	90.43	90.78	90.47	90.58	90.40	90.65	90.52	90.62	%	91.37%
廃棄物焼却削減率			-20.85	-14.29	-9.16	-4.99	-13.18	-13.68	-14.64	-12.61	-10.78	-11.57	-12.56	-13.03	%	-5.18%
2021年度産業廃棄物焼却量			42.11	82.03	130.21	172.43	203.40	245.68	280.93	320.68	362.59	396.84	428.94	468.60	ton	